

能生中学校だより



三一録

令和4年10月20日

10月号

糸魚川市立能生中学校

☎ 949-1352 能生2643

☎ 025-566-2065



能生中ホームページ <http://www.itoigawa.ed.jp/nou-jhs/>

能生中トピックスから (能生中ホームページから抜粋)

高円宮杯全日本中学校英語弁論大会

新潟県予選参加



9月30日に新潟市で行われた高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の新潟県予選に、能生中学校からも一名、3年生のW.M.さんが参加しまし

た。

夏休みからどんな内容にするかを考え、ALTの先生と英文を練り上げてきました。2学期が始まってからは毎日のように発表の練習を行っての参加です。

当日は、県内から22名が参加しました。たくさんの人の前で、しかも英語でのスピーチということもあり、誰もが緊張した面持ちでしたが、練習の成果を発揮しようと頑張る姿が見られました。W.M.さんは、3部のトップバッターでの発表でしたが、大変立派に発表することができました。終わった後は、また一段と成長した、素敵な笑顔を見せてくれました。

能生中生は、自らの可能性を伸ばすために、学力や生きる力を高めるために、各種検定やコンクールにも積極的に取り組んできました。いろいろな場面でその成果を発表していきます。楽しみにしててください。

綿花の収穫 いといがわコットン

プロジェクト地域ボランティア

10月1日にいといがわコットンプロジェクトを主催しているファクトリーブランドのaoさんの綿花畑に収穫ボランティアに行ってきました。生徒会本部役員と2、3年生のボランティアの生徒12名と2名の教職員での参加です。昨年に続いて2回目の参加ですが、今年度は春先の種植えにも参加を予定していましたが、急な天候不順で中止となってしまいました。

学校のプランター栽培の綿花収穫は経験していたのですが、背丈以上に伸びた広大な畑での作業は初めてだったので、担当の方から説明を受けての作業です。地元の方やスタッフの方と一緒に、25名程での収穫でした。



天候にも恵まれて暑い日でしたが、大きく成長した綿花の茎が風で倒されたりしていて、通路もない状態。肌を出していると擦れたり、虫に刺されたりと危ないので肌を出すことができず、長袖で汗を掻きながら作業しました。

男子生徒は、来週以降に小さな子供たちの収穫作業も予定されているので道づけも兼ねて、潜り込んで作業していきます。暖かい日



が続いていたので、弾けて地面に多くの綿が落ちていました。中には、雨を吸って種が発芽し、双葉にまで成長しているものもありました。

1時間ほど道路沿いの下の畑を収穫した後、休憩後にもう一つの上の畑に移動です。広さは3倍ほど……。その広さに圧倒されました。

2時間ほどの作業で回収された綿は、20kgを超えており、1回での回収の過去最高の量ということです。天然の綿毛布での寝心地は「最高!!」という生徒の声。地域の方々とも交流しながら楽しいひと時でした。

早川地域の美しい自然の中で昼食もいただきました。ひと汗かいた後のご飯は格別です。収穫量の多さや谷を渡る風が最高の隠し味となっていました。

aoの代表からは、今後のSDGs活動の方向として、製品が出来上がった後の端切れ布を、土に還したり、紙に作り替えたりなどして、廃棄をなくす活動を進めていき、環境の保全と『つくる責任』を意識した仕事を継続していきたいと強い決意を聞くことができました。

貴重な体験を通して能生中生徒会が進めているコットンプロジェクトのすばらしさを再確認することができました。スタッフの皆さんありがとうございました。今後もキャリア学習の中で、各学年が講演や体験学習を一緒に進めさせてもらいます。

夢の実現 キャリアフェスティバル



3年生は、10月7日にキャリアフェスティバルに行きました。キャリアフェスティバルは市内の中学3年生を対象に、57にも及ぶ、糸魚川を拠点とした企業や会社の仕事内容を聞ける場です。

午前は修学旅行班に分かれて、午後は自分の聞きたいブースを選び、お話を聞きました。それぞれの企業の仕事への熱量が生徒にも伝わり、どのブースでも話を真剣に聞きメモを取る様子や、仕事への興味を示す様子が見られました。



また、昼食前には高校生によるステージ発表がありました。市内3高校がそれぞれ、市内の企業と協力したり援助を受けて、どのような活動をしているかを報告しました。オープンスクールとはまた違った角度から、高校の様子を知れる良い機会となりました。



今回のキャリアフェスティバルは、自分自身の進路について、改めて考える良い機会となりました。また、「地元糸魚川で働く」という選択肢が、生徒の中に芽生えてくれることを願っています。

糸魚川市からの

～お知らせ～

女子トイレへの生理用品の設置について

糸魚川市では、子どもたちのプライバシーに配慮し、安心して学校生活を送ってもらうために4月から市内4中学校の女子トイレ1カ所に生理用品を置く取組を試行的に行ってきました。

2学期から取組を拡大し、中学校は各学年1カ所ずつ計3カ所に、小学校とひすいの里総合学校は、女子トイレ1カ所に試行的に生理用品を置くことにします。

ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

担当：糸魚川市教育委員会事務局
こども教育課 Tel 552-1511

児童虐待に関する学校の対応について

児童虐待防止法により、学校や保育園等は児童虐待の早期発見に努めなければなりません。糸魚川市では、子どもから気になる様子や、アザや傷を確認した場合などに、学校は教育委員会や児童相談所に連絡をすることになっています。保護者の皆様におかれましては、こうした取組にご理解とご協力をお願いいたします。

また、子どもへの叱り方がわからないなど、子育てにお悩みの方は、学校またはこども課へお気軽にご相談ください。

【子どもに関する相談先】

こども課こども支援室 Tel 552-1511
上越児童相談所 Tel 025-524-3355